

重点目標を達成するための行動計画

＜本年度の重点目標＞ 互いに学び合い、共に高め合う生徒の育成

	アクションプラン 1	アクションプラン 2
重点課題	「分かる」「できる」を、実感できる授業の展開【学ぶ喜び】	仲間と共に学び合い、高め合う学習集団の育成【仲間と共に】
具体的な達成目標	・既習の知識及び技能を活用したり、関連付けて考えたりすることができたと感じる生徒が80%以上。 ・振り返りを通して、学びを実感できたと感じる生徒が80%以上。	・学級の中で、互いのよさや違いを認め合うことができたと感じる生徒が80%以上。 ・互いの思いや立場を尊重して、相手の話を聞いたり自分の思いを伝えたりすることができたと感じる生徒が80%以上。
具体的な方策	＜方策 1＞ ・生徒の「分かるようになりたい」という課題解決に向けた意欲を高めることができるよう、学習課題を工夫する。 ＜方策 2＞ ・既習の知識及び技能を活用したり、関連付けて考えたりできるよう、生徒同士が関わり合い、調べたり話し合ったりする場の工夫をする。 ＜方策 3＞ ・学びを実感することができるよう、授業の終末に、学習課題を踏まえて学びを振り返ったり、学んだことを活用して新たな課題に取り組んだりすることができる場を設定する。	＜方策 1＞ ・互いのよさや違いを感じ、よりよい人間関係を築くことができるよう、構成的グループエンカウンターを用いた「よりよい学級集団づくりプログラム」を年間指導計画に従い、計画的に実践する。 ＜方策 2＞ ・自分の考えや思いを伝えたり、相手の思いや考えを聞いたりできるよう、学級活動や朝学習の時間に、自己理解や他者との関係を学ぶ対人関係ゲームをペアやグループで行う。